社会生活の自立度評価（SIM）　　実施日：R8年４月

	項目			R8.4	R8.1	R7.10	R7.7	R7.4	R7.1	R6.10	R6.7	備　考
				平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	
毎日の社会生活を維持するための項目	1．健康管理		必須	4.6	4.9	4.8	4.9	5.1	5.0	4.8	4.8	
	2．金銭管理		必須	3.7	4.3	4.0	4.2	4.6	4.5	3.9	4.1	
	3．身の回りの管理		必須	5.4	6.0	5.8	5.9	5.9	6.4	6.2	5.9	
	4．買い物（買い物先までの移動を除く）		必須	5.5	5.7	5.8	5.7	6.4	6.5	5.9	5.6	
	5．家事活動（調理含まず）		選択	5.5	5.1	6.2	5.2	6.1	5.9	5.2	4.9	
	6．調理		選択	5	4.4	5.0	4.4	4.6	5.0	4.5	4.4	
	7．生活のセルフマネジメント		必須	4.6	4.5	4.5	4.5	4.6	4.6	4.4	4.4	
社会の一員として積極的に参加するための項目	8	（1）公共交通機関を利用しての外出	1つを選択	5.9	5.7	5.5	5.7	6.5	7.0		5.6	
		（2）自動車の運転										
	9．人間関係		必須	3.8	3.5	3.9	3.6	4.3	3.7	3.3	3.5	
	10．仕事/学校		選択	5.3	5.2	5.6	5.2	5.4	5.2	5.0	5.1	
	11．地域での余暇活動		必須	4.5	3.6	4.7	3.8	4.9	4.2	3.8	3.5	
	12．日中活動		必須	5.3	5.2	5.6	5.2	5.5	5.2	5.0	5.1	
共通項目	13．制度・サービス活用		必須	2.3	3.1	2.7	3.0	3.2	3.1	2.8	2.9	
合計（１０～９１）				58	57.8	62.3	57.8	66.0	63.5	53.5	55.9	

＊除外項目は斜線

1.SIM実施者数：１3名（男性7、女性6名）　＊新規入所1名実施
2.平均年齢　　：42.8歳
3.評価結果の分析
・合計点　　最高点：82点　最低点：30点　平均点58.1点
・項目分析　新規入所者1名の初回評価を含む。
・「健康管理」「金銭管理」「身の回りの管理」「買い物」
前回に比べ点数が低くなっているのは、新規入所者の初期評価が影響していると考えられる。
・「家事活動」「調理」
各項目の点数が上がっているのは、施設内での掃除・食器当番やプログラムによる調理訓練の積み重ねの効果が出ているためと考えられる。
・「公共交通機関を利用しての外出」
前回に比べ点数が増加しているのは、訓練の繰り返しにより、料金システムの理解や料金支払い等の知識の獲得や実戦での経験の積み重ねによる慣れが出てきたためと考えられる。
・「人間関係」「仕事/学校」「地域での余暇活動」「日中活動」
前回より点数が上がってているのは、日中活動の参加頻度の拡大、プログラム等での対人交流の増加、余暇活動としての行動範囲の拡大の影響が考えられる。